

食に関する指導の全体計画②（知的障害のある児童生徒の教育を行う場合）

		4月	5月	6月	7月	8～9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
学校行事等		入学式	運動会				修学旅行	学校へ行こう週間			入学説明会	卒業証書授与式	
推進体制	進行管理	分掌会	分掌会	分掌会	分掌会	分掌会	分掌会	分掌会	分掌会	分掌会	分掌会	分掌会	
	計画策定	計画策定							評価実施	評価結果の分析	計画案作成		
発達段階		1段階（日常生活を営むのにほぼ常時援助が必要である者）の指導内容例					2段階（日常生活を営むのに頻繁に援助を必要とする者）の指導内容例			3段階（適宜援助を必要とする者）の指導内容例			
小学部	各教科	生活	<p>ア 基本的生活習慣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教師と一緒に食事の前に手洗いをする。 ・配膳の時に行儀よく待つ。 ・教師と一緒に、自分の食器を並べたり、片付けたりする。 ・食前・食後の挨拶のしぐさをする。 ・スプーン・フォークや自動具を使って教師の支援を受けながら食べる。 ・ストローやコップで飲む。 ・茶わん等を手に持って食事をする。 ・好き嫌いをしないで食べる。 ・食事の途中で遊ばないで食べる。 ・よくかんで食べる。 ・一口の適量を知る。 ・よい姿勢で食べる。 <p>カ 役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食の時に、教師と一緒に食器を並べたり、牛乳を配ったりするなどの係活動をする。 <p>サ 生命・自然</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物を育て、成長や変化に気付く。 			<p>ア 基本的生活習慣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一人で食事の前に手を洗う。 ・食事の前後にテーブルを拭く。 ・自分の食器を並べたり、片付けたりする。 ・食前食後の挨拶をする。 ・スプーン・フォークやはしを使ってこぼさないように食べる。 ・ストローやコップでじょうずに飲む。 ・必要に応じて、茶わん等を手に持って食べる。 ・主食と副食をとり合わせて食べる。 ・行儀よく食べる。 ・食事中は立ち歩かず席に座って食べる。 ・食後一人で口の周りを拭く。 ・食品や簡単な献立の名前を言う。 ・しょうゆやソース等を上手にかける。 <p>カ 役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食運びなどの係活動をする。 <p>サ 生命・自然</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生き物は食べ物を食べて成長することを知る。 			<p>ア 基本的生活習慣</p> <ul style="list-style-type: none"> ・簡単な食事の準備（エプロンの着替え、手洗い、食器の運搬、配膳等）や後片付け（食器をまとめる、運搬する等）を友だちと協力して行う。 ・はして上手に食べる。 ・健康な身体をつくるために、好き嫌いをしないで食べる。 ・マナーを守って一人で食事をする。 ・食べたい献立の名前を言う。 ・調味料を上手に使う。 <p>カ 役割</p> <ul style="list-style-type: none"> ・給食当番等の係活動をする。 <p>サ 生命・自然</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物を栽培し、発芽、開花、結実といった一連の成長の様子が分かる。 ・除草したり、肥料を施したりする。 				
			体育	<p>G 保健</p> <ul style="list-style-type: none"> ・うがいをしたり、手洗いをしたりする。 			<p>G 保健</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定の結果に関心をもつ。 			<p>G 保健</p> <ul style="list-style-type: none"> ・身体測定の結果や身体の変化等から、自分の身体の成長に関心をもつ。進んで健康診断等を受ける。 			
	各教科等を合わせた指導	ウイア	<p>1年 日常生活の指導</p> <p>ア 給食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望ましい生活習慣を身に付ける。（手洗い、準備、食事動作・作法、片付け、歯磨き） <p>ウ 生活単元学習</p> <p>給食について（給食室の見学） ＊指導事例参照</p> <p>2年 日常生活の指導</p> <p>ア 給食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望ましい生活習慣を身に付ける。（手洗い、準備、食事動作・作法、片付け、歯磨き） <p>ウ 生活単元学習</p> <p>さつまいもを育てよう</p>			<p>3年 日常生活の指導</p> <p>ア 給食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望ましい生活習慣を身に付ける。（手洗い、準備、食事動作・作法、片付け、歯磨き） <p>ウ 生活単元学習</p> <p>社会見学に行こう（〇〇乳業）</p> <p>4年 日常生活の指導</p> <p>ア 給食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望ましい生活習慣を身に付ける。（手洗い、準備、食事動作・作法、片付け、歯磨き） <p>ウ 生活単元学習</p> <p>野菜を育てよう</p>			<p>5年 日常生活の指導</p> <p>ア 給食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望ましい生活習慣を身に付ける。（手洗い、準備、食事動作・作法、片付け、歯磨き） <p>ウ 生活単元学習</p> <p>野菜を育てよう</p> <p>6年 日常生活の指導</p> <p>ア 給食</p> <ul style="list-style-type: none"> ・望ましい生活習慣を身に付ける。（手洗い、準備、食事動作・作法、片付け、歯磨き） <p>ウ 生活単元学習</p> <p>野菜を育てよう</p> <p>広島のことを知ろう</p>				
発達段階		1段階（他人との意思の疎通や日常生活への適応に困難が大きい者）の指導内容例					2段階（生徒の日常生活や社会生活及び将来の職業生活の基礎を育てる）の指導内容例						
理科	社会	<p>エ 産業と生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産者や消費者をつなぐ商店、市場等の働きと人々の生活との関りが分かる。 ・農業、漁業等と自分たちの生活とのつながりが分かる。 			<p>カ 外国の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国の料理や食事の習慣等を知る。 			<p>エ 産業と生活</p> <ul style="list-style-type: none"> ・名産品や特産物について知り、特色ある地域の様子について理解する。 			<p>カ 外国の様子</p> <ul style="list-style-type: none"> ・外国の料理や食事の習慣等、日本と他の国との大きな違いについて理解する。 		
	理科	<p>ア 身の回りの生物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物の育ち方には、種子から発芽し子葉が出て、葉がしげり、花が咲き、花が果実になった後に個体は枯死するという一定の順序があることを理解する。 			<p>ア 人の体のつくりと運動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人の体には骨と筋肉があることを知る。 ・人が体を動かすことができるのは、骨と筋肉の働きによることを理解する。 			<p>イ 季節と生物</p> <ul style="list-style-type: none"> ・植物の成長は、暖かい季節、寒い季節等によって違いがあることを理解する。 					
		→具体的な指導内容の例は、食に関する指導の手引 p70～71参照					→具体的な指導内容の例は、食に関する指導の手引 p70～71、p177～181参照						
		→具体的な指導内容の例は、食に関する指導の手引 p70～71、p182参照					→具体的な指導内容の例は、食に関する指導の手引 p70～71、p182参照						
		→ア～ウの中から、各学校の年間指導計画に基づき、食育に関連する授業内容を記載する。					→具体的な指導内容の例は、食に関する指導の手引 p70～71、p186参照						

各教科	職業・家庭 (家庭分野)	B 衣食住の生活 ア 食事の役割 ・簡単な食品や料理の名前が分かる。 ・主食、主菜、副菜等について知る。 ・食事は健康を保ち、身体の成長や活動のもとになることに気付く。 ・健康の維持に必要な栄養や適切な食事量に気付く。 ・食事は気持ちや心の安定にも大きな役割があることに気付く。 ・食事の時間を楽しみにする。 ・美味しいことを喜び、伝え合い共有する。	イ 料理の基礎 ・食品の洗い方、切り方が分かり、簡単な調理をする。 ・食品の変質について知り、衛生的な保存の仕方が分かる。	B 衣食住の生活 ア 食事の役割 ・写真や見本を見て、食事の注文をする。 ・マナーを守って楽しく食事をする。 イ 栄養を考えた食事 ・自分の食生活に関心を持ち、健康によい食事のとり方に気付く。 ・栄養を考え、いろいろな食品を組み合わせてバランスよく食べる。 ・自分の食事の改善点や解決方法を考える。 ・食品に含まれる栄養素の特徴により、「主にエネルギーのもとになる」、「主に体をつくるもとになる」、「主に体の調子を整えるもとになる」の三つのグループに分けられることが分かる。 ・和食の基本である米飯とみそ汁の組み合わせや、旬の食材、地域の伝統的な料理、和食と洋食、他国の馴染みのある料理や食べ物等、より食への関心を広げ深める。	ウ 料理の基礎 ・献立に合わせ、必要な材料を取りそろえる。 ・主な調味料の使い方が分かる。 ・調理器具等を安全に使う。 ・電気器具、ガス器具等の扱いに慣れる。 ・盛り付けや配膳をする。 ・食事の準備や後片付けをする。 ・調理室の簡単な整理・整備をする。
		→具体的な指導内容の例は、食に関する指導の手引 p 70～71, p 190～191参照			
保健体育	保健	H 保健 ・栄養が偏らないようにバランスのとれた食事をし、食べすぎないようにして健康的な生活を送ることができるようにする。 ・身体の発育に関心をもつ。 ・身体各部の働きを知る。		H 保健 ・身体の発育・発達について理解する。 ・健康のために必要な運動や食事について理解し実践する。	
		→具体的な指導内容の例は、食に関する指導の手引 p 70～71, p 188参照			
各教科等を合わせた指導	エウア 作生 日業 常活 学単 学元 学活 習学 指 導	1年 ア 日常生活の指導 昼食 ・望ましい生活習慣を身に付けることができる。(手洗い、準備、配膳、給食、片付け、歯磨き) ウ 生活単元学習 食生活を楽しもう 季節の野菜や花を育てよう	2年 ア 日常生活の指導 昼食 ・望ましい生活習慣を身に付けることができる。(手洗い、準備、配膳、給食、片付け、歯磨き) ウ 生活単元学習 食生活を楽しもう 生活力アップ【2年】☆指導事例 季節の野菜や花を育てよう	3年 ア 日常生活の指導 昼食 ・望ましい生活習慣を身に付けることができる。(手洗い、準備、配膳、給食、片付け、歯磨き) ウ 生活単元学習 食生活を楽しもう 季節の野菜や花を育てよう	
		→ア～エの中から、各学校の年間指導計画に基づき、食育に関連する授業内容を記載する。			
各教科	社会	エ 産業と生活 (ア) 我が国の農業や水産業における食料生産に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ⑦我が国の食料生産は、自然条件を生かして営まれていることや、国民の食料を確保する重要な役割を果たしていることを理解すること。 ⑧食料生産に関わる人々は、生産性や品質を高めるよう努力したり輸送方法や販売方法を工夫したりして、良質な食料を消費地に届ける等、食料生産を支えていることを理解すること。	カ 外国の様子 (ア) 我が国の工業生産に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ⑦異なる文化や習慣を尊重し合うことが大切であることを理解すること。 ⑧外国の人々の生活の様子等に注目して、日本の文化や習慣との違いについて考え、表現すること。	エ 産業と生活 (ア) 我が国の工業生産に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ⑦我が国では様々な工業生産が行われていることや、国土には工業の盛んな地域が広がっていること及び工業製品は国民生活の向上に重要な役割を果たしていることを理解すること。 ⑧工業生産に関わる人々は、消費者の需要や社会の変化に対応し、優れた製品を生産するよう様々な工夫や努力をして、工業生産を支えていることを理解すること。	カ 外国の様子 (ア) グローバル化する世界と日本の役割に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ⑦我が国は、平和な世界の実現のために国際連合の一員として重要な役割を果たしたり、諸外国の発展のために援助や協力を行ったりしていることを理解すること。 ⑧地球規模で発生している課題の解決に向けた連携・協力等に注目して、国際社会において我が国が果たしている役割を考え、表現すること。
		A 生命 ア 植物の発芽、成長、結実 植物の育ち方について、発芽、成長及び結実の様子に着目して、それらに関わる条件を制御しながら調べる活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (ア) 次のことを理解するとともに、観察、実験等に関する初歩的な技能を身に付けること。 ⑦植物は、種の中での養分を基にして発芽すること。 ⑧植物の発芽には、水、空気及び湿度が関係していること。 ⑨植物の成長には、日光や肥料等が関係していること。		A 生命 ア 人の体のつくりと働き 人他の動物について、体のつくりと呼吸、消化、排出及び循環の働きに着目して、生命を維持する働きを多面的に調べる活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (ア) 次のことを理解するとともに、観察、実験等に関する初歩的な技能を身に付けること。 ⑦体内に酸素を取り入れられ、体外に二酸化炭素等が出されていること。 ⑧食べ物、口、胃、腸等を通る間に消化、吸収され、吸収されなかった物は排出されること。 ⑨血液は、心臓の働きで体内を巡り、養分、酸素及び二酸化炭素等を運んでいること。 ⑩体内には、生命活動を維持するための様々な臓器があること。	
		B 衣食住の生活 ア 食事の役割 食事の役割に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (ア) 生活の中で食事が果たす役割について理解すること。 (イ) 健康によい食習慣について考え、工夫すること。	イ 日常食の調理 日常食の調理に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (ア) 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理用具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について知り、基礎的な日常食の調理ができること。 (イ) 基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、表現すること。	B 衣食住の生活 ア 必要な栄養を満たす食事 自分に必要な栄養を満たす食事に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (ア) 自分に必要な栄養素の種類と働きが分かり、食品の栄養的な特質について理解すること。 (イ) 一日分の献立について考え、工夫すること。	イ 日常食の調理 日常食の調理に関わる学習活動を通して、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 (ア) 日常生活と関連付け、用途に応じた食品の選択、食品や調理器具等の安全と衛生に留意した管理、材料に適した加熱調理の仕方について理解し、基礎的な日常食の調理が適切にできること。 (イ) 基礎的な日常食の調理について、食品の選択や調理の仕方、調理計画を考え、工夫すること。
高等部	職業・家庭 (家庭分野)				
		I 保健 健康・安全に関する事項について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等理解するとともに、健康で安全な個人生活を営むための技能を身に付けること。 イ 健康・安全に関わる自他の課題を発見し、その解決のための方策を工夫したり、仲間と考えたりしたことを他者に伝えること。		I 保健 健康・安全に関する事項について、次の事項を身に付けることができるよう指導する。 ア 心身の発育・発達、傷害の防止及び疾病の予防等の理解を深めるとともに、健康で安全な個人生活及び社会生活を営むための目的に応じた技能を身に付けること。 イ 健康・安全に関わる自他の課題を発見し、よりよい解決のために仲間と思考し判断したことを、目的や状況に応じて他者に伝えること。	

		1 学期			2 学期			3 学期				
特別活動	学級・ホームルーム活動	小学部	【学級活動】 2 内容 (2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 エ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成 給食の時間を中心としながら、健康によい食事のとり方等、望ましい食習慣の形成を図るとともに、食事を通して人間関係をよりよくすること。									
	中学部	【学級活動】 2 内容 (2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 オ 食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成 給食の時間を中心としながら、成長や健康管理を意識する等、望ましい食習慣の形成を図るとともに、食事を通して人間関係をよりよくすること。										
	高等部	【ホームルーム活動】 2 内容 (2) 日常生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全 オ 生命の尊重と心身ともに健康で安全な生活態度や規律ある習慣の確立 節度ある健全な生活を送る等現在及び生涯にわたって心身の健康を保持増進することや、事件や事故、災害等から身を守り安全に行動すること。										
児童生徒会活動	児童生徒会活動	・生徒総会 ・生徒会選挙 ・児童生徒集会 ・クラブ活動 ・生徒会による給食時間の放送等										
学校行事	学校行事	・始業式 ・入学式 ・健康診断 ・運動会 ・校外学習			・宿泊学習・修学旅行 ・給食試食会 ・学校へ行く週間			学校給食週間の取組み 卒業証書授与式				
給食の時間	給食指導	小学部	仲良く食べよう 楽しく食べよう 給食の決まりを覚えよう 楽しい給食時間しよう			食べ物大切にしよう 食事の環境について考えよう 感謝して食べよう			給食の反省をしよう 一年間の給食を振り返ろう			
		中学部 高等部	給食時間の過ごし方 ・準備、後片付けの仕方・協力体制 ・当番の身支度・手洗いの励行			準備・後片付けの協力の仕方 ・給食当番と当番以外の効率的な動き			正しい食事マナー☆指導事例 ・はし、食器の持ち方 ・会話の内容 ・食事のあいさつ			
	食に関する指導	小学部	給食を知ろう 食べ物の働きを知ろう 季節の食べ物について知ろう			食べ物の名前を知ろう 食べ物の3つの働きを知ろう 食生活について考えよう			食べ物に関心をもとう 食生活を見直そう 食べ物と健康について知ろう			
		中学部 高等部	朝食の大切さを見直そう 伝統的食文化（行事食・節句料理・郷土料理） ・朝食 生活リズム ・夏の食事（夏野菜・水分補給・夏バテ予防）			日本食を見直し良さを知ろう（郷土の産物 ・郷土への関心） 食事のあいさつ、ノロウイルス バランスのよい食事（3食のバランス、寒さに負けない食事（かぜ予防・冬至とかぼちゃ））			楽しい給食時間の過ごし方を考えよう（一年間の振り返り） 学校給食週間 生活習慣病予防			
学校給食の関連事項	月目標	給食の準備をきちんとしよう	身支度を整えよう	よくかんで食べよう	楽しく食事をしよう	正しく配膳をしよう	後片付けをきちんとしよう	食事のあいさつをきちんとしよう	きれいに手を洗おう	給食について考えよう	食事マナーを考えて食事をしよう	1年間の給食をふりかえろう
	食文化の伝承	お花見献立	端午の節句		七夕献立	お月見献立		和食献立 収穫祭	冬至の献立	正月料理	節分献立	桃の節句
	行事食	入学・進級祝い献立	運動会応援献立	かみかみ献立			目の愛護デー献立 修学旅行献立	いい歯の日献立	クリスマス献立	給食週間行事献立 ひろしま給食メニュー	リクエスト献立	卒業祝献立
	旬の食材	なばな、春キャベツ、たけのこ、新玉ねぎ、いちご	アスパラガス、グリーンピース、そら豆、新玉ねぎ	アスパラガス、じゃがいも、にら、メロン、さくらんぼ	オクラ、なす、かぼちゃ、ピーマン、ミニトマト、枝豆、すいか	さんま、さといも、とうもろこし、きのこ、なす、ぶどう	さんま、さけ、きのこ、さつまいも、くり、かき、りんご、ぶどう	新米、さんま、さけ、さば、さつまいも、白菜、ブロッコリー、ほうれん草、ごぼう	ごぼう、大根、ブロッコリー、ほうれん草、広島菜漬、みかん	かぶ、ねぎ、ぶり、ブロッコリー、大根、水菜	春菊、ブロッコリー、ほうれん草、みかん	ブロッコリー、ほうれん草、いよかん、きよみ
	地場産物	キャベツ	小松菜、チンゲン菜、じゃがいも、アスパラガス	小松菜、チンゲン菜、なす、きゅうり、ミニトマト、玉ねぎ		小松菜、チンゲン菜、じゃがいも、りんご		新米、大根、りんご		広島菜		
個別の相談指導	個別の相談指導	・個別の指導計画 ・個別の教育支援計画 ・個別栄養指導（児童生徒・保護者） ・対応食の実施（アレルギー食・こだわり・形態食・再調理食・病態食等） ・各スタッフ（校内外）との連携（外：主治医、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士他）										
寄宿舎との連携	寄宿舎との連携	・寄宿舎献立の発行 ・リクエストメニュー ・生活練習への助言（おやつ作り、食事作り） ・栄養講座 ・行事献立										
家庭・地域・事業所等との連携	たより	・学校給食について ・衛生について ・よくかんで食べよう ・食中毒予防 ・夏の食生活				・朝食の大切さ ・栄養のバランス ・感謝の心 ・冬の食生活				・学校給食週間 ・生活習慣病予防 ・1年間の振り返り		
	行事等	家庭訪問週間	個別懇談	学校説明会	学校保健委員会	個別懇談 学校説明会	学校給食試食会	学校へ行く週間	個別懇談会	入学説明会 学校保健委員会	個別懇談	
	年間	支援会議、クア会議、事業所等連絡会、連絡ノート										

→各学校の年間指導計画に基づき、食育に関連する授業内容を記載する。

→給食の時間は日常生活の指導や自立活動に含まれることもある。

※給食の時間における指導事例は、「小学校」「特部支援学校（小・中・高等学校に準じた教育を行う場合）」の全体計画②も参照してください。